



笑顔がいっぱい！



認め合い励まし合いステップアップ山里っ子

リニューアル

「小学校体育大会」

小学校体育大会（通称「小体会」）は今年で63回目を迎える歴史と伝統のある大会です。その小体会の種目が今年度、大きく変更になります。

新たな種目を紹介します。

「ターゲットボッチャ」



コート前方の得点シートをねらって投球したり、相手ボールをはじき出したりし、シート上にボールが止まった領域の数字が得点となります。先攻後攻、交互に投球します。

「フットホッケー」



パック（柔らかい円盤）を足でけて、相手の3点ゾーン、1点ゾーンに入れ、得点を競い合います。

「プレルボール」



高さ60cmのボールで仕切られたコートに入った2チームの競技者が互いにボールをワンバウンドさせて打ち合い、得点を競い

ます。

「フラッグフットボール」

攻撃側は、パスやランを使い前進し、守備側に腰のタグを取られたり、ボールを取られたり、タッチラインを割ったりしたときに攻撃終了。各ゾーンで得点が異なります。



「球入れ」 以前から引き続きの種目



これらの種目は、

- ・運動が得意不得意にかかわらず楽しめる
- ・障害のあるなしにかかわらず楽しめる
- ・男女に関係なく楽しめる

という風に、みんなが楽しめるスポーツです。また、チームで立てた作戦が勝敗に大きく影響します。もちろん、チームワークがとっても大切なのはこれまでと変わりありません。

いよいよ明日は大会本番です。「認め合い、励まし合いステップアップ山里っ子」にふさわしく、「ナイス」「いいぞ」「ドンマイ」など、大会当日も認め合いや励ましの声が聞こえるといいなと思います。

大きく変わる小体会。その記念すべき1年目。笑顔いっぱい、みんなが充実感、満足感のある小体会となることを願っています。